

ネットボールアジアユース選手権大会 ヤングつばき J A P A N 3位



第13回アジアユースネットボール選手権大会（韓国）に選出の、日本代表チーム「ヤングつばき JAPAN」の大島絢佳さん（秋田）が、大会前に表敬訪問しました。

「日本の順位を上げるためにがんばります」と鈴木町長に意気込みを話しました。また、ネットボールは年齢や体力に関わらず、誰でも楽しめるスポーツ。「ふれあいまつりで体験会を計画中です。ぜひ参加してほしいです」と大島さん。

6/10
火

ハンドボールゴール2台を寄贈いただきました

尾北ハンドボールスクール、クラブより、大口中学校体育館へハンドボールゴール2台を寄贈いただきました。

尾北ハンドボールスクール、クラブは、小学1年生から65歳までの約60名が在籍し、3つのチームで構成されています。大口中学校体育館を拠点に、定期的にハンドボールの活動をおこなっています。

クラブ代表の大森さんからは、「日頃より大口中学校の体育館を利用させていただいていることへの感謝の気持ちを込めて、中学生の体育や部活動に役立ててほしい」との思いを込めてご寄贈いただきました。



▲寄贈いただいたハンドボールゴールと尾北ハンドボールスクールの皆さん

アルペンスノーボード選手の 兼松さんが表敬訪問



アジアンカップに出場し、愛知県オリンピック・アジア競技大会等強化指定選手に選ばれている兼松直生さん（CKD株式会社）が、活動報告のため鈴木町長を表敬訪問しました。

昨シーズンは32大会に出場し、アジアンカップで3位に入賞するなど、目覚ましい活躍をされました。4月からはCKD株式会社（小牧市）にアスリート社員として入社し、競技と仕事を両立しながら活動が続けています。

6/19
木

現在はシーズンオフのため、体力向上を図るなど日々の鍛錬に励んでいます。「昨シーズンは試合中にけがを負ったこともあり、今は体づくりとコンディショニング調整にフォーカスしています。来シーズンは今まで以上にレベルアップして、ヨーロッパ大会でも確実にメダルを獲得できるようにしたいです」と兼松さん。

鈴木町長は、「学生とは違い、会社の看板を背負って競技をするということは、結果を出し、企業や社会に貢献する責任が出てきますね。今後も活躍をまちぐるみで応援していきます」とエールを送りました。

